

## 研究経過（平成 11 年度）

（講演会・シンポジウム・ワークショップ・研究会）

6 月 10 日（木）

長谷川葉子（カリフォルニア大学バークレー校）

「[る・た] 論再考」

6 月 12 日（土） **Determiners and Quantification**

室松慶子（旭川医科大学）

‘Determiners and Nouns’

高橋大厚（東北大学）

‘Determiner Raising as a Scope Shifting Operation’

Uli Sauerland（神田外語大学）

‘No 'No': On the Crosslinguistic Absence of a Determiner 'No'’

Juan Uriagereka（メリーランド大学）

‘Reprojections’

6 月 15 日（火）

長谷川葉子（カリフォルニア大学バークレー校）

「日本語は高低アクセント言語か」

6 月 28 日（月）

Juan Uriagereka（メリーランド大学）

‘Reference and Constructs’

‘Linguistic Culture in the Basque Country’

7 月 21 日（水）－ 22 日（木） **Optimality Festival**

Junko Ito（カリフォルニア大学サンタクルーズ校）

‘Optimality Theory I: The Foundations’

‘The Development of an OT grammar: the Initial State, Consistency, and Conservatism’

Armin Mester（カリフォルニア大学サンタクルーズ校）

‘Optimality Theory II: The Current Scene’

‘The Lexicon in Optimality Theory’

Bruce Hayes（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）

‘A Ranking Algorithm for Free Variation’

9月20日（月）

詹 伯慧（中国暨南大学）

「中国方言研究の現状と課題」

10月27日（水）

池辺八洲彦（会津大学）

「英単語ハイパー辞書の研究」

北川博之（筑波大学）

「異種情報源統合システム InfoWeaver」

山本幹雄（筑波大学）

「コーパス中の全部分文字列の出現回数の計算法」

12月6日（月）

Parham Mokhtari（Electrotechnical Laboratory）

‘An Acoustic-Phonetic Analysis of Speech-Speaker Dichotomy’

12月11日（土）

谷口一美（大阪教育大学）

「事態概念と構文の拡張：日英語の文法構文を中心に」

早瀬尚子（大阪外国語大学）

‘Converbs in English and Japanese’

12月17日（金）

金 榮敏（筑波大学大学院）

「日韓両言語の軽動詞構文をめぐって」

安 平鎬（筑波大学）

「存在場所と結果相 — 日韓対照を中心に —」

12月22日（水）

田中博子（エセックス大学）

「発話構造の日英比較：会話分析の観点から」

12月24日（金）

田中博子（エセックス大学）

「日英語発話の不透明性と終結部分の重要性」

1月29日(土) 日本語のとりたて

—「ばかり」と「こそ」の地理的変異・歴史的変化を中心に—

第一部 「ばかり」によるとりたて

沼田善子(筑波大学)

「現代語の「ばかり」

森野崇(二松学舎大学)

「古代語の「ばかり」

上野智子(高知大学)

「方言の「ばかり」

友定賢治(広島文教女子大学) / 宮地朝子(名古屋大学大学院)

コメンテーター

第二部 「こそ」によるとりたて

野田尚史(大阪府立大学)

「現代語の「こそ」

森野崇(二松学舎大学)

「古代語の「こそ」

小林隆(東北大学)

「方言の「こそ」

友定賢治(広島文教女子大学)

コメンテーター

2月22日(火)

Faridah Noor (Faculty of Languages and Linguistics, University of Malaya)

1) “Influence of First Language on the Worldview of Chinese:

Ethnic Students of the Female Stereotype in Chinese Culture”

2) “Stereotyping in Local Malaysian Magazines :

An Investigation of Sexist Terminology”

### 3月の活動予定

3月2日(木)

山本秀樹(沖電気工業株式会社)

「インターネット用の機械翻訳システムの現状と課題」

3月9日(木)

山田 誠(東北大学)

“The Categorical Status of Gerundive Constructions: A Preliminary Investigation”

天野政千代(名古屋大学)

“A-Movement in Double Object Constructions”

3月16日(木)

Stuart Davis(インディアナ大学)

“Hypocoristic Patterns in Colloquial Arabic and the Controversy over the Lexical Status of the Consonantal Root in Arabic and Hebrew”

3月18日(土) **東アジア言語研究の最前線**

張 伯江(中国社会科学院語言研究所現代漢語研究室, 筑波大学外国人研究員)

「漢語里涉人賓語的価変 — 漢語語態的連続観」

木村英樹(東京大学/国立国語研究所)

「中国語: ヴォイスの成立と文法化 — 使役、受身、授与、受益」

生越直樹(東京大学/国立国語研究所)

「朝鮮語の自動と受動」

鷲尾龍一(筑波大学/国立国語研究所)

「受動化と非対格性」